

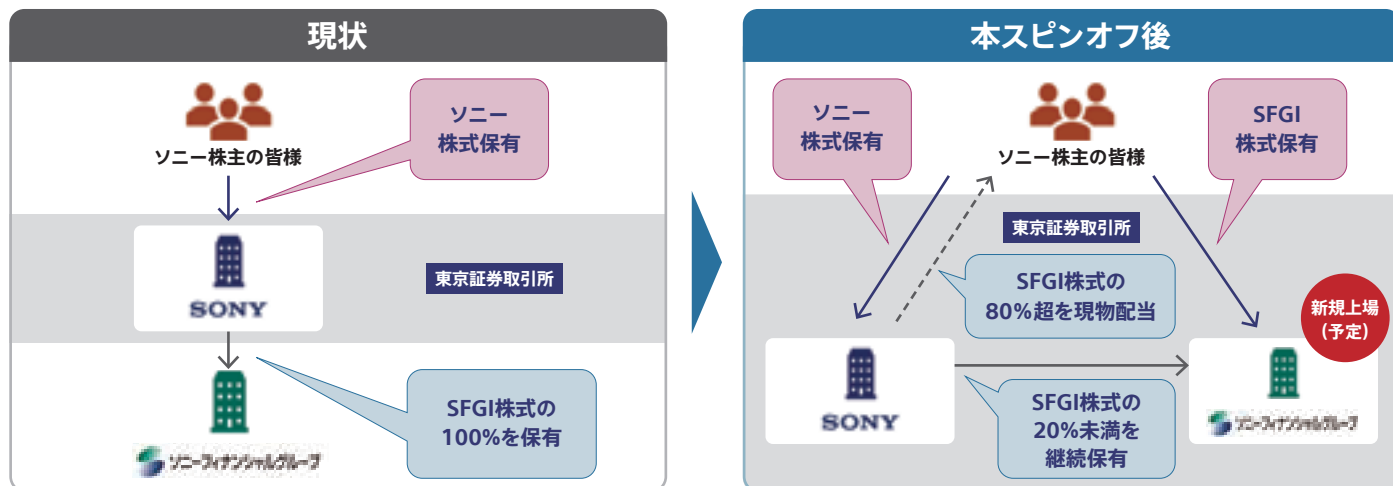
金融事業のパーシャル・スピノフに関するご案内



ソニーグループ株式会社(以下「ソニー」)は、ソニー株主の皆様へ現物配当として、金融事業を営むソニーフィナンシャルグループ株式会社(以下「SFGI」)の株式を分配するパーシャル・スピノフ(以下「本スピノフ」)を行います。**本スピノフにより、2025年9月30日時点のソニーの株主名簿に記録された株主の皆様は、ソニー株式とSFGI株式の2つの上場銘柄を保有いただくこととなりますので、本スピノフの概要・スケジュールなどをまとめた本資料をぜひご一読ください。**

● 本スピノフの概要

本スピノフでは、現在ソニーが100%保有するSFGI株式の80%超を、現物配当としてソニー株主の皆様へ分配します。現物配当基準日である9月30日時点のソニー株主の皆様へ、保有いただいている**ソニー株式1株当たりSFGI株式1株**が交付されます。SFGI株式は9月29日に東京証券取引所(プライム市場)への上場を予定しています。



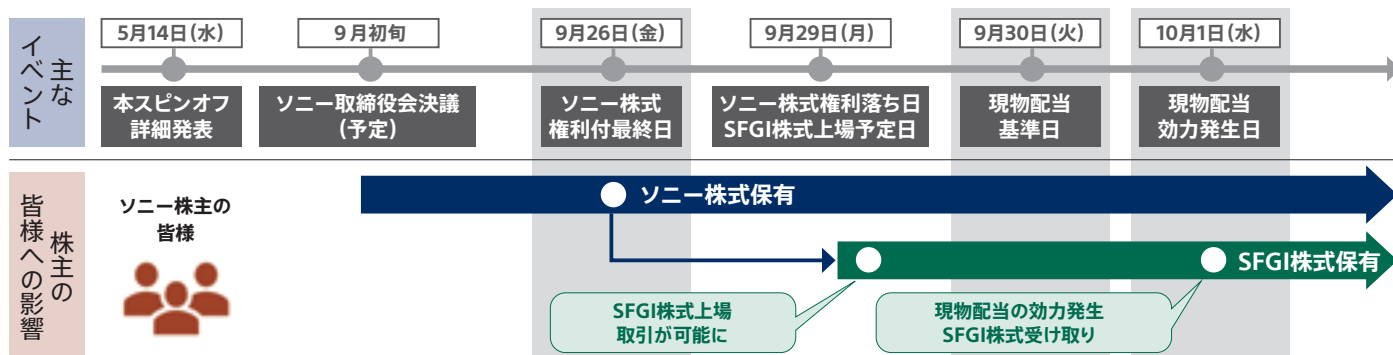
● 本スピノフの目的

ソニーとソニーフィナンシャルグループ(以下「ソニーFG」)双方の持続的な成長の実現

- ソニーは、クリエイションを軸とした事業ポートフォリオに特化
 - ▶ エンタテインメント3事業とイメージセンサー事業にキャピタルアロケーションを集中
 - ▶ 金融事業の成長に伴い拡大したバランスシートの最適化
- ソニーFGは、ソニーブランドの継続使用と成長戦略の機動的な実行を両立
 - ▶ ソニーがSFGI株式の一部を継続保有することで、本スピノフ後もソニーブランドを継続使用可能
 - ▶ 事業の状況に応じた資金調達・投資などの意思決定が迅速化

● 本スピノフのスケジュール

本年9月初旬のソニー取締役会において、本スピノフ実行の決議を予定しています。ソニー株式の権利付最終日である9月26日時点でソニー株式を保有されている株主の皆様[※]は、配当基準日である9月30日のソニー株主名簿に記録されるため、10月1日にSFGI株式の分配を受けることとなります。



[※] 9月26日時点でソニー株式を保有しており同日までに売り注文を約定していない、または9月26日時点でソニー株式を保有しておらず同日に買い注文を約定した株主様

お問い合わせ先

パーシャル・スピノフに伴う株式事務について

三菱UFJ信託銀行株式会社
(パーシャル・スピノフ専用ダイヤル、通話料無料)

0120-737-696 (受付時間: 土・日・祝日を除く平日9:00~17:00)

個別のお取引やお手続きについて

取引のある証券会社にお問い合わせください

個別の税務上の取扱いについて

最寄りの税務署、税理士等にお問い合わせください

上記以外のお問い合わせについて

ソニーグループ株式会社 03-6748-2111 (土・日・祝日を除く平日9:00~17:00)

ソニーフィナンシャルグループ

ソニーフィナンシャルグループ(以下「ソニーFG」)は、ソニーグループ(株)がつくった金融サービスグループです。生保・損保・銀行・介護事業などを営む総合金融グループとして、お客さまの「感動できる人生」を支えています。



詳細はウェブサイトへ

トップメッセージ

ソニーFGは、ソニー創業者の一人である盛田昭夫氏が1979年に設立した生命保険事業に端を発しています。厳格な採用基準を満たした保険のプロフェッショナルであるライフプランナーを軸に、お客さま本位のサービスを徹底する生命保険事業を中核とし、ダイレクト損害保険やインターネット銀行、介護事業やベンチャーキャピタル事業まで包摂する金融グループです。

「感動」をキーワードに事業を行うソニーグループの金融事業として、安心・安全・便利といった金融機関としての機能のみならず、金融サービスを通じてお客さまに「感動」をお届けすることを目指しています。

本スピンオフの後、ソニーグループとのブランドとテクノロジーを軸とした連携を継続しつつ、上場を機に成長投資の加速や新たな事業・金融サービスの創出を進め、より一層の成長を目指してまいります。



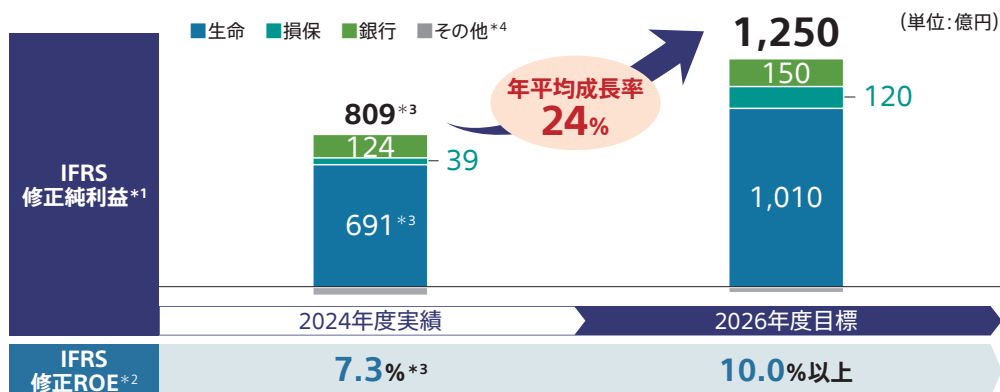
ソニーフィナンシャルグループ株式会社
代表執行役 社長 CEO

遠藤 俊英

ソニーFGの概要



中期経営計画の経営数値目標



1 当期純利益－調整項目
※調整項目(すべて税引後)
ソニー生命: ①投資損益のうち変額保険関連損益・為替差額(除くヘッジコスト相当分等)、②保険金融損益のうち変額保険関連損益・為替差額、③有価証券の売却損益、④その他一過性の損益
ソニーフィナンシャルグループ、ソニー損保、ソニー銀行、その他子会社: 一過性の損益

2 修正純利益÷純資産
※分母となる純資産は四半期平均純資産を使用:
(期首純資産+各四半期末純資産)÷5

*3 税率変更(防衛特別法人税導入)に伴う影響額(ソニーFG連結194億円、ソニー生命単体195億円)を足した値

*4 「その他」にはソニーフィナンシャルベンチャーズ、ソニー・ライフケア、ソニーライフ・コミュニケーションズ、ソニーフィナンシャルグループ(株)及び連結調整を含む

株主還元方針

配当性向: IFRS修正純利益の40~50%(上場後)

現金配当

- IFRS修正純利益×配当性向40~50% 1株当たり年間配当額の減額は原則行わず、安定的な配当の成長を目指す
- 2025年度期末配当として250億円を予定(年換算500億円相当)*1

自己株式取得

- 上場後から2027年3月末までの期間に、1,000億円を目途に実行する計画*2

(上場後のソニーフィナンシャルグループ(株)株式の需給状況に対する影響の緩和及び資本効率の向上を図ることを目的とする)

*1 本スピンオフは2025年10月1日効力発生予定のため、2025年度は半期分の支払いを予定しています。

*2 投資機会や市場環境等により、上記の自己株式取得の一部又は全部が行われない可能性もあります。